

RDD in いわて 2025 報告書

日時：令和7年2月22日 10:00～12:00

場所：ふれあいランド岩手 ふれあいホール

参加：事務局横手登 総勢30名程

内容：

(1) 挨拶 難病連代表理事 佐藤邦夫

(2) 講演

「岩手に、こどもホスピスを」

工藤美穂 一般社団法人いわてこどもホスピス代表

実際に5歳のお子さんをなくされた演者の方が、治らない病気に悩んでいる子供とその家族たちと関係を深める中で、全国には2施設しかない「こどもホスピス」の岩手での設立を目指しているその想いと現在の活動状況を報告。

「難病との出逢いそして人との出逢い」

川下真由美 HTLV-1型関連脊髄症（HAM）患者会

自分の難病との歴史を振り返り、「できない事を考えるより、できる事を考える」をモットーに音楽祭に参加したり支援ロボットを通じての就労、SNSでの発信など、前を向いて活動していることに力づけられました。

(3) アトラクション

- ・合唱（難病連合唱サークルふれあいコール）
- ・ヴァイオリン演奏（高山仁志さん もやの会）
- ・フラダンス（きびだんごの会フラダンスチーム）